

# FUJITSU Software

シンプルア ブイエフ ファイルコンプ  
**SIMPLIA VF-FILECOMP V20**

## ご紹介

(ファイル比較ツール)

第5.3版

富士通株式会社

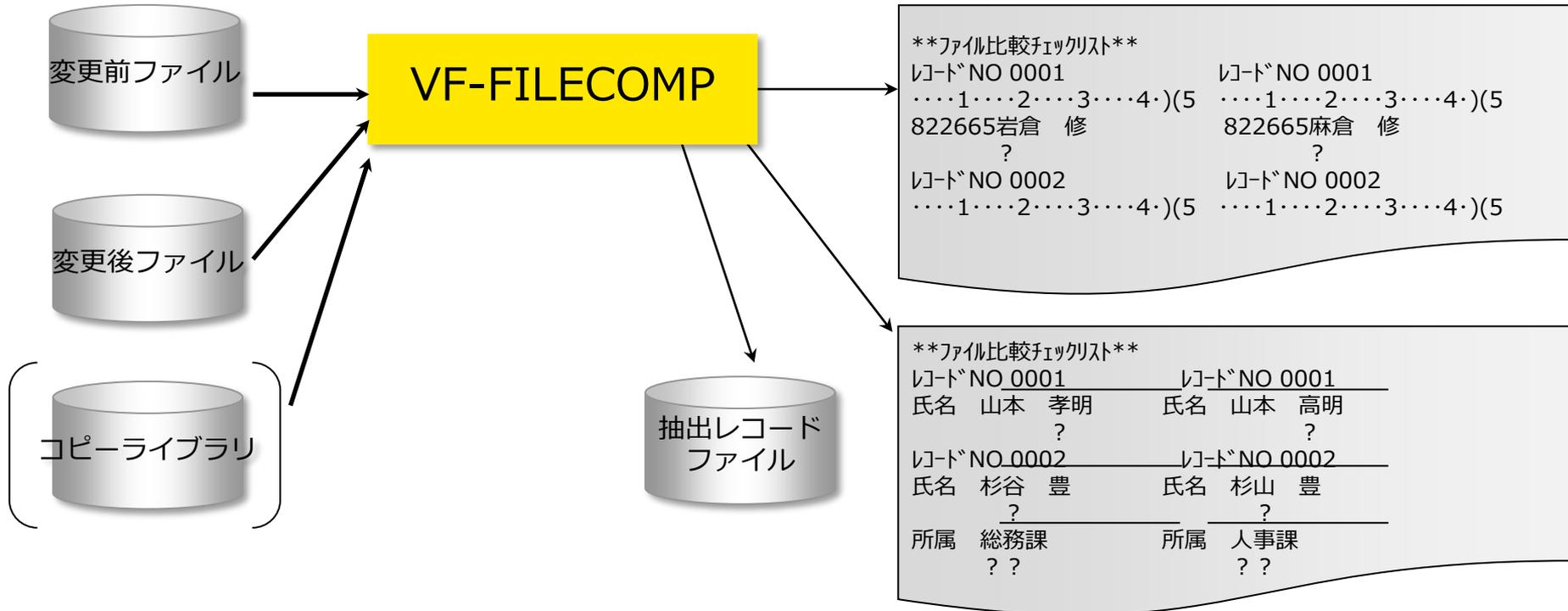


1. VF-FILECOMPとは
2. 特長（VF-FILECOMPを使うと）
3. 機能概要
4. 出力例
5. 運用方法
6. 使用上の注意事項

# 1. VF-FILECOMPとは

## ● 問題点

- 障害や仕様変更などによるプログラム修正があったとき  
ファイル、出力リストを修正前後で比較した差異を確認するのが困難
- システム移行を行ったとき  
ファイル、出力リストが移行前後で同一であることを確認するのが困難



## 2. 特長（VF-FILECOMPを使うと）

1. あらゆるファイルや出力リストに対応した比較が可能
2. 比較したいレコード、バイト位置を絞込むことが可能
  - 新／旧の比較ファイルから比較したいレコードを選択できる
  - 新／旧の比較レコード中のある特定範囲に限定することができる
3. コピー句を利用してデータ項目単位の比較が可能
  - コピー句中のデータ項目単位の不一致データを出力する
  - コピー句中のデータ項目の属性に合わせて比較する

## VF-FILECOMP

### ファイル比較リスト出力機能

レコード抽出機能

- ① 開始件数・比較件数による抽出
- ② 指定したキー値を持つレコードを抽出

比較範囲の設定機能

- ① レコード内の特定範囲の限定
- ② レコード内の特定範囲外の限定

ファイル比較機能

- ① 制御文字を意識した比較
- ② FILLERを意識した比較
- ③ SPACEとLOW-VALUEを意識した比較
- ④ 数字データ項目の符号を意識した比較
- ⑤ 同一キーを意識した比較

リスト出力機能

- ① コピー句形式出力
- ② ダンプ形式出力
- ③ アウトライン形式出力

### 抽出レコードファイル出力機能

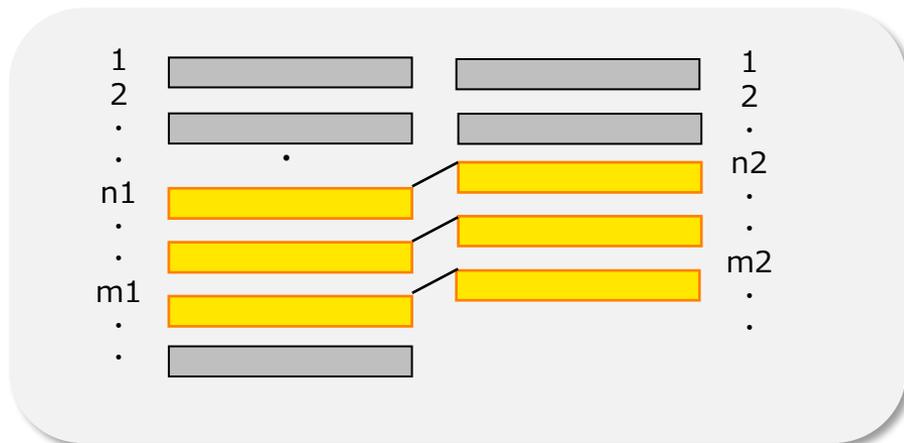
レコード抽出機能

- ① 開始件数・比較件数による抽出
- ② 指定したキー値を持つレコードを抽出

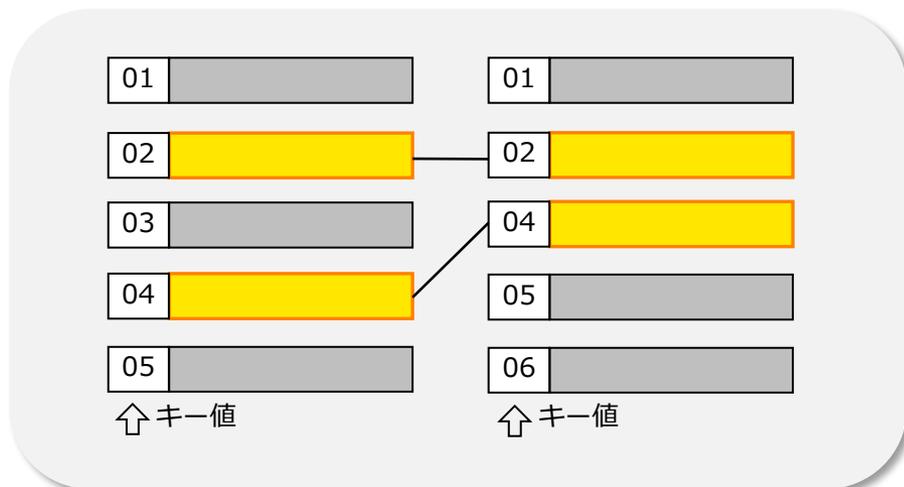
ファイル出力機能

# 3.1 レコード抽出機能

## ① 開始件数・比較件数による抽出

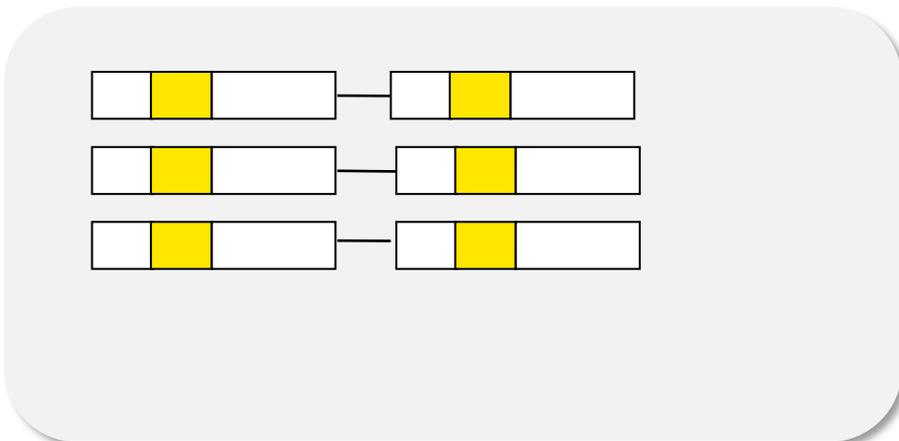


## ② 指定したキー値を持つレコードを抽出

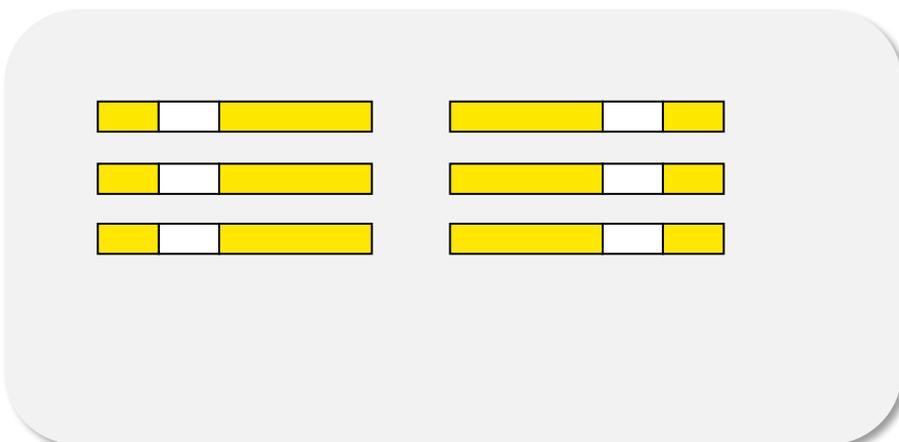


## 3.2 比較範囲の設定機能

### ① レコード内の特定範囲の限定



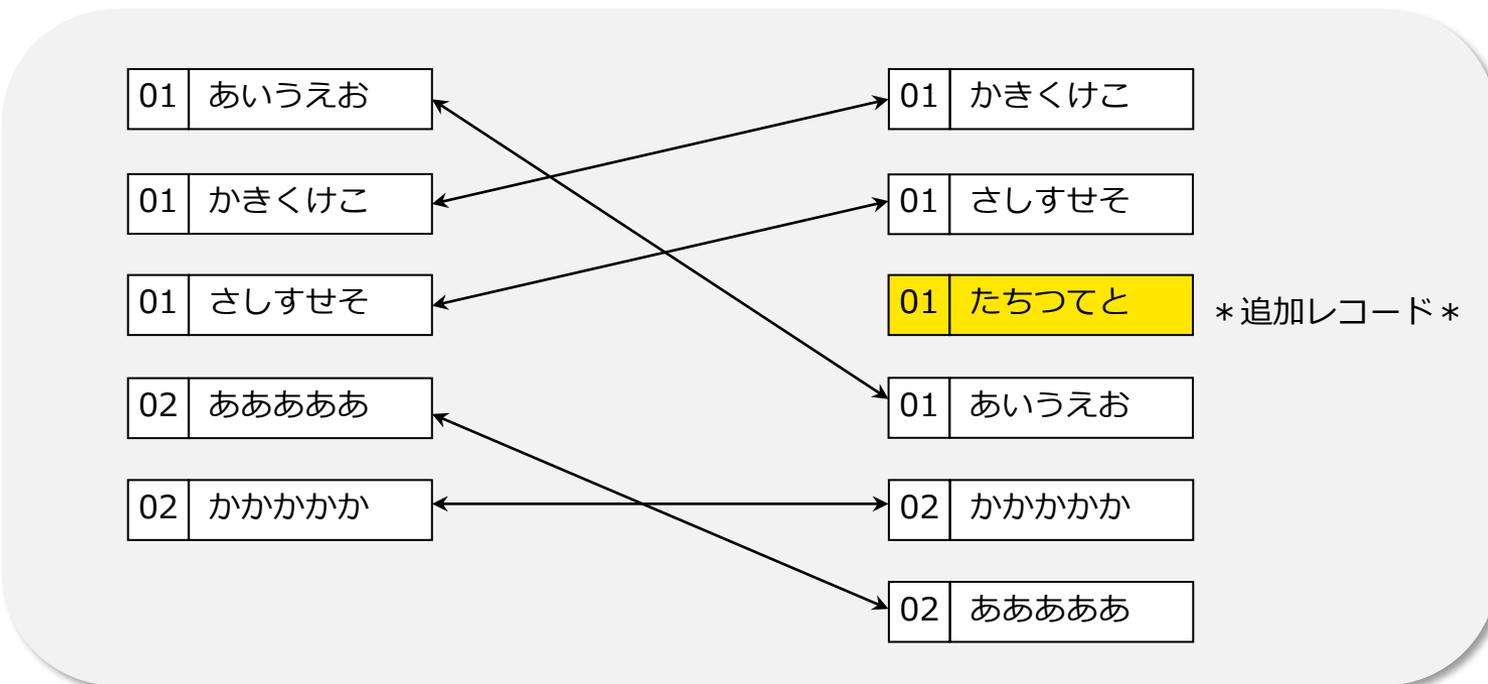
### ② レコード内の特定範囲外の限定



### 3.3 ファイル比較機能（同一キーを意識した比較）

データファイルにキー項目がある場合、キー項目を設定してキー値が同一のデータを比較する。

キー値が同一のものが複数ある場合には、昇順に並べ変えて順に比較する。

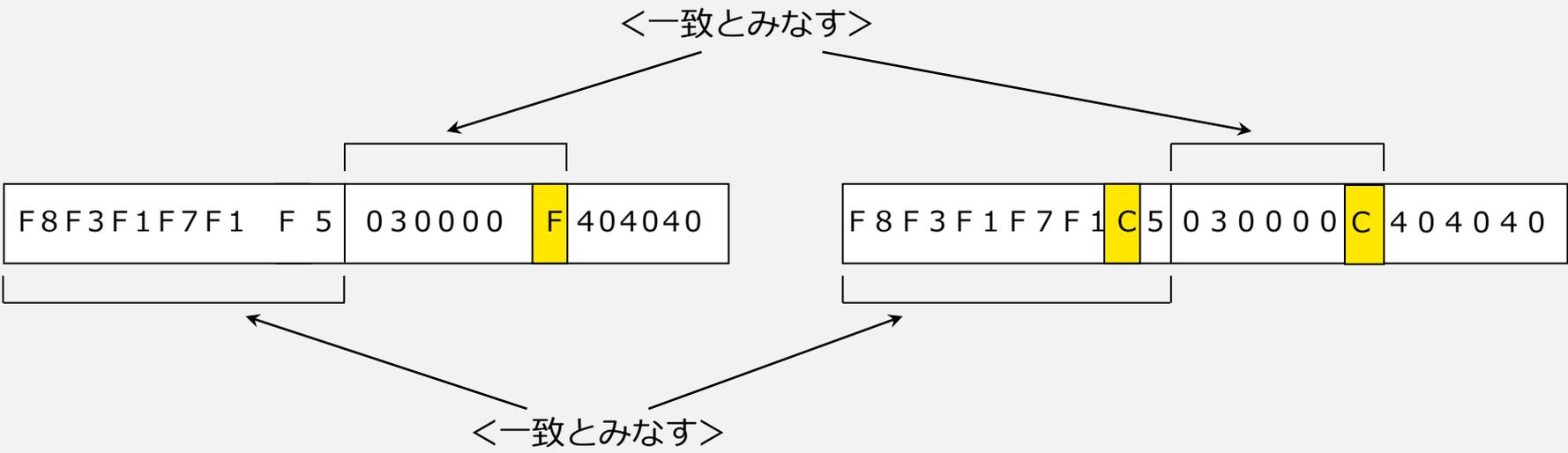


# 3.4 ファイル比較機能 (数字データ項目の符号を意識した比較)

コピー句を利用してデータ項目単位に比較する場合、内部10進数（パック形式）、外部10進数（ゾーン形式）の符号部と数値部を認識して比較する。

符号部については、コードが違うときも正負が一致していれば、一致したものとしている。

```
01 ファイルレコード.  
02 社員コード PIC S9 (6) .  
02 預金額 PIC S9 (6) PACKED-DECIMAL .  
02 FILLER PIC X (3) .
```



## 3.5 ファイル比較機能（制御文字を意識した比較）

出力リストをファイルに出力して比較する場合、先頭1バイトにリスト出力の制御文字が付加される。

制御文字には、FACOM制御文字、ANSI制御文字、機械制御文字の3種類があるが、翻訳オプションや実行時のJCLの指定によって、付加される制御文字が変わる。当機能では、異なる制御文字が付加されたリストも比較することができる。

ANSI制御文字

0	カラーテレビ	500,000
---	--------	---------

比較

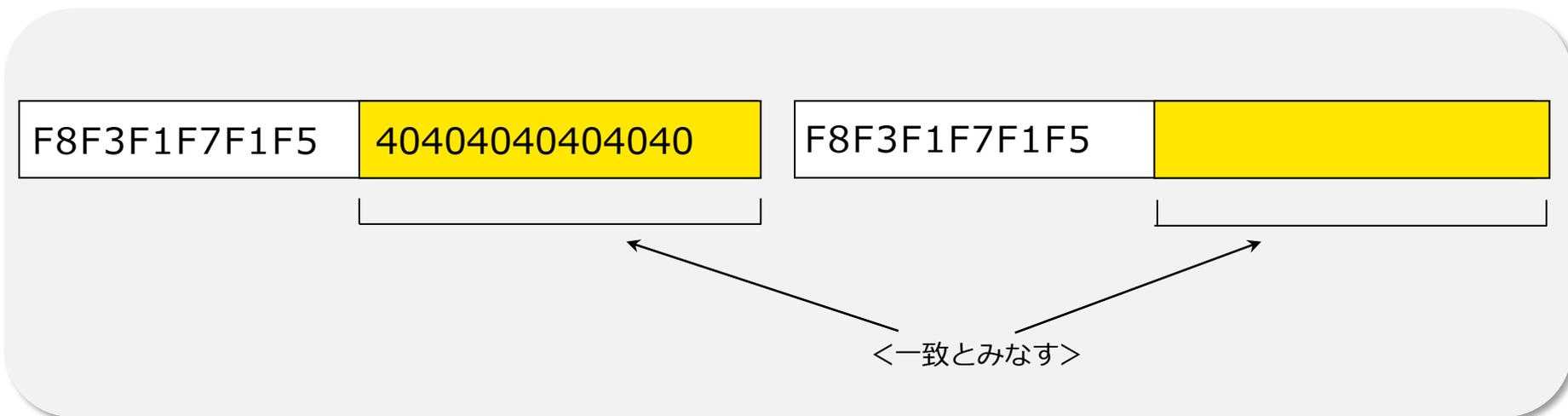


FACOM制御文字

20	カラーテレビ	500,000
----	--------	---------

## 3.6 ファイル比較機能 (SPACEとLOW-VALUEを意識した比較)

出力リストをファイルに出力して比較する場合、データ内容がSPACE (X'40') のときもLOW-VALUE (X'00') のときも空白が印字されるので、一致したものとして処理する。



# 3.7 ファイル比較機能 (FILLERを意識した比較)

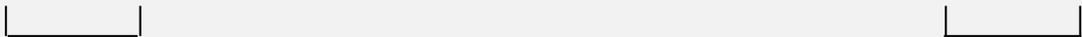
コピー句を利用してデータ項目単位に比較する場合、FILLERのデータ項目の比較を行うかどうかを指定できる。

出力リストをファイルに出力して比較する場合は、FILLERのデータ項目を比較してゴミが印字されていないか確認することができる。

01	帳票レコード.		
03	社員コード	PIC	9 (6) .
03	F I L L E R	PIC	X (2) .
03	氏名	PIC	X (5) .

F 8 F 3 F 1 F 7 F 1 F 5    0 0 0 0    4 0 4 0 4 0 4 0 4 0

F 8 F 3 F 1 F 7 F 1 F 5    A A A A    4 0 4 0 4 0 4 0 4 0



<一致とみなす>

# 4. 出力例

## 4.1 ファイル比較チェックリスト (コピー句形式)

```
SIMPLIA VF-FILECOMP V20L20

** ファイル比較チェックリスト **

      OLD:Z10020.FCOMP.OLDDATA
0001 レコードNO 0001 フォーマットNO 01
----- locate 01:12
      名前 山田 孝明
           ??
0002 レコードNO 0003 フォーマットNO 01
----- locate 01:12
      名前 殿村 誠
           ?? ??
----- locate 13:17
      性別  MAN
           ??

      NEW:Z10020.FCOMP.NEWDATA
レコードNO 0001 フォーマットNO 01
----- locate 01:12--
      名前 山田 高明
           ??
レコードNO 0003 フォーマットNO 01
----- locate 01:12--
      名前 殿山 真
           ?? ??
----- locate 13:17--
      性別  MEN
           ??

合計      読込件数      比較件数      不一致件数  一致件数
-----
OLD :      5,322      1,234      2          1,232
NEW :      4,512      1,234      2          1,232
```

## 4.2 ファイル比較チェックリスト (ダンプ形式)

```
SIMPLIA VF-FILECOMP V20L20

**   ファイル比較チェックリスト   **

      OLD : Z10020.FCOMP.OLDDATA
0001 レコードNO 0001   フォーマットNO 01
      .....*.....1.....*.....2.....*.....)(.5
      831725相田裕二0205海外営業部
      ????
```

```
      NEW : Z100200.FCOMP.NEWDATA
レコードNO 0001   フォーマットNO 01
      .....*.....1.....*.....2.....*.....)(.5
      830412相田裕二0205海外営業部
      ????
```

```
0002 レコードNO 0003   フォーマットNO 01
      .....*.....1.....*.....2.....*.....)(.5
      861234松本聖子0314総務部
      ??
```

```
      NEW : Z100200.FCOMP.NEWDATA
レコードNO 0003   フォーマットNO 01
      .....*.....1.....*.....2.....*.....)(.5
      861234松村聖子0314総務部
      ??
```

合計	読込件数	比較件数	不一致件数	一致件数
OLD :	5,322	1,234	2	1,232
NEW :	4,512	1,234	2	1,232

## 4.3 ファイル比較チェックリスト（アウトライン形式）

SIMPLIA VF-FILECOMP V20L20

\*\* ファイル比較チェックリスト \*\*

OLD : Z10020.FCOMP.OLDDATA

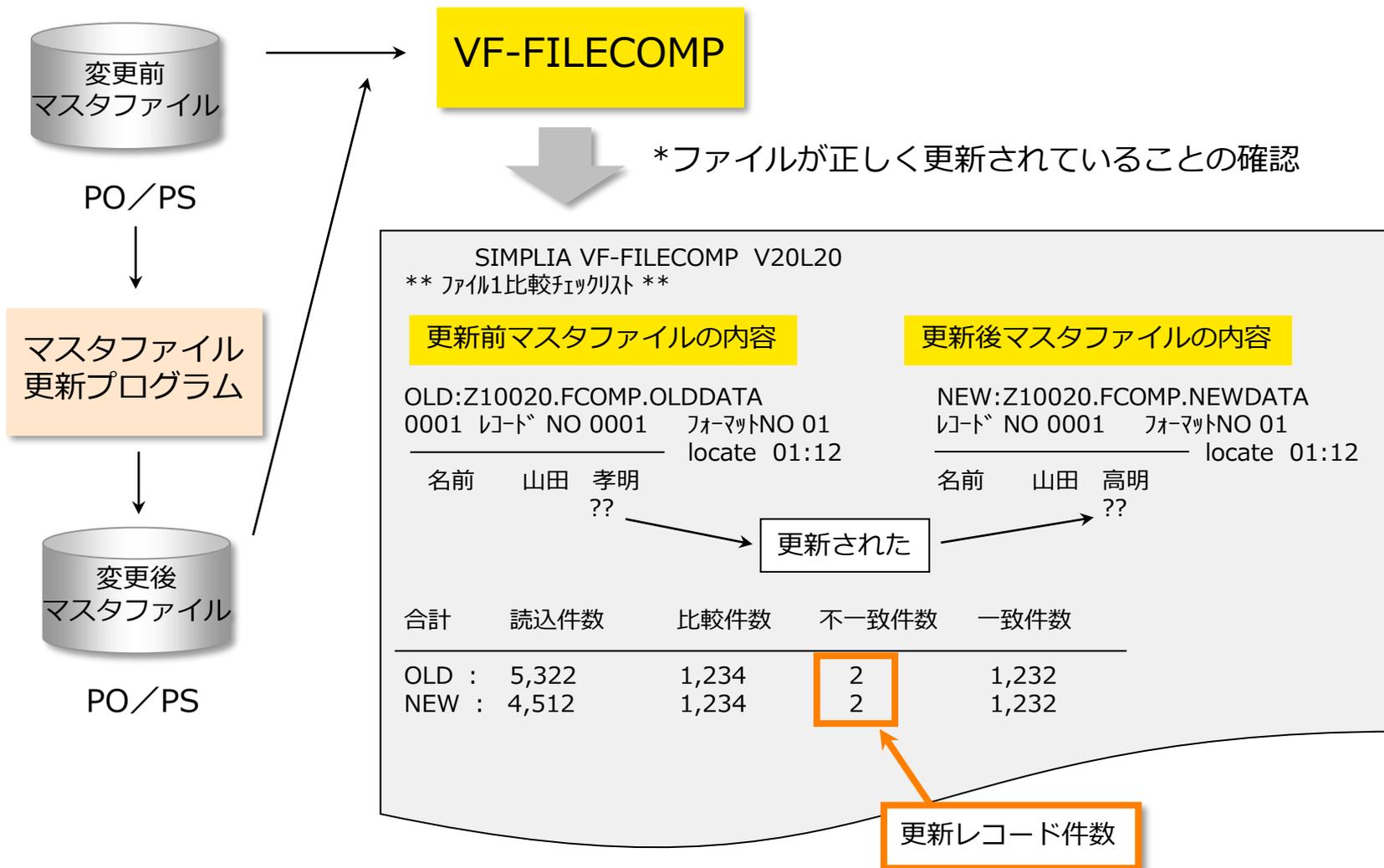
NEW : Z100200.FCOMP.NEWDATA

OLD	: 0001	0005	0010	0023	0024	0025	0041	0088	0090	0135
NEW	: 0001	0005	0010	0023	0024	0025	0041	0088	0090	0135
OLD	: 0141	0177	0178	0179	0204	0226	0251	0288		
NEW	: 0141	0177	0178	0179	0204	0226	0251	0288		

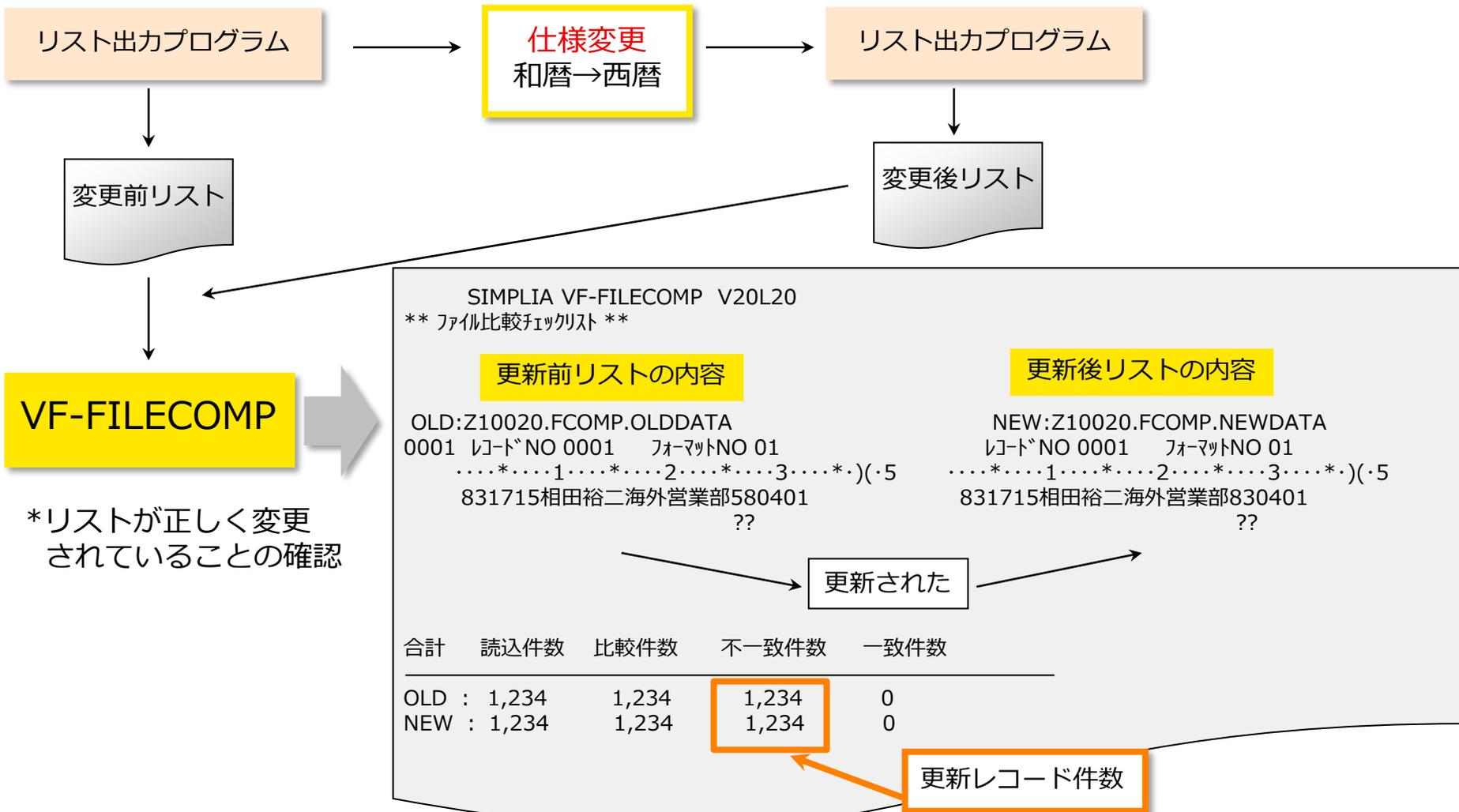
不一致レコードナンバー（先頭からのレコード件数）のみを出力します

合計	読込件数	比較件数	不一致件数	一致件数
OLD	: 5,310	1,150	18	1,132
NEW	: 4,400	1,150	18	1,132

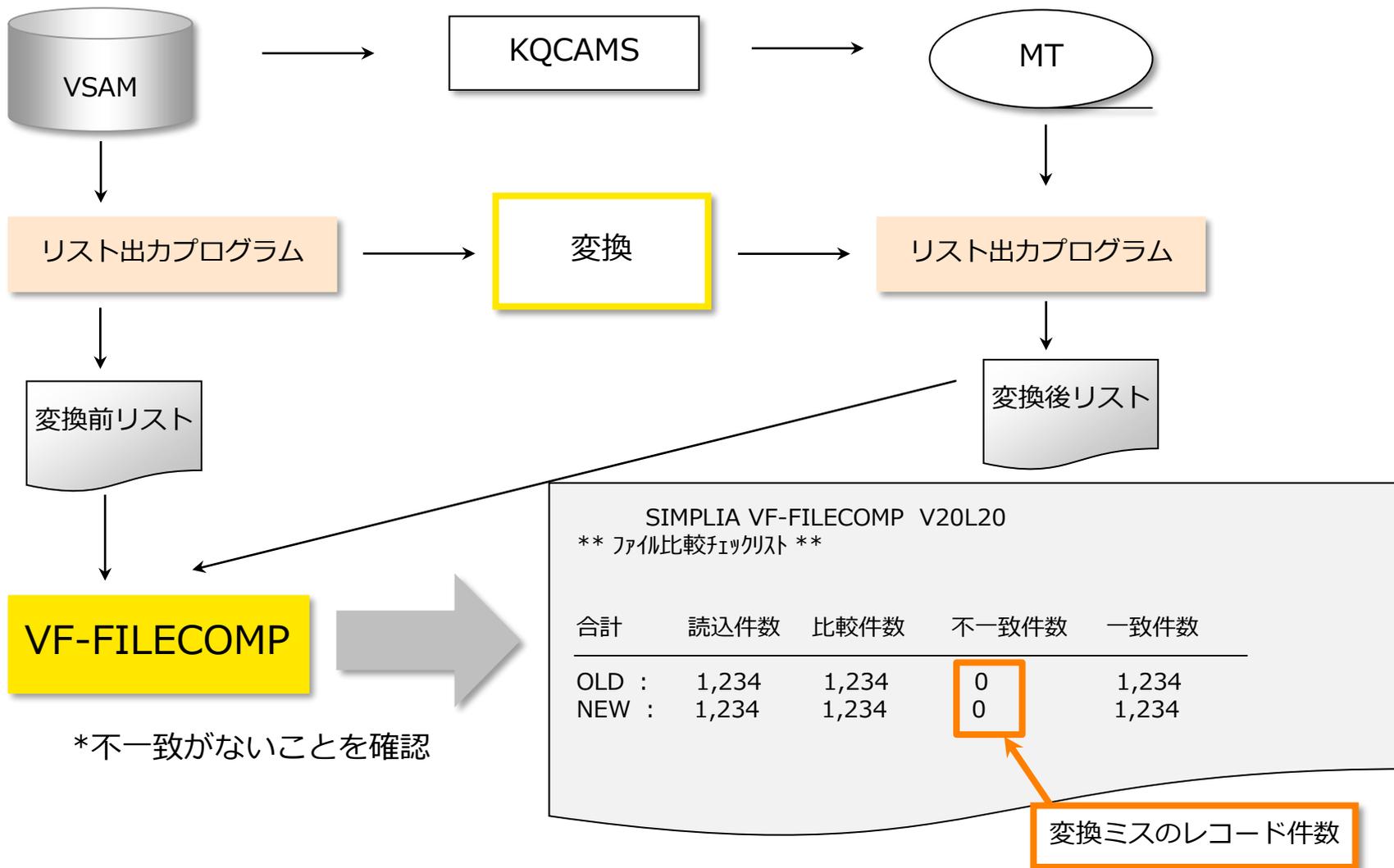
## 5.1 マスタファイル更新プログラムを検証する



## 5.2 プログラム変更後に変更内容を検証する



## 5.3 システム移行後に出力結果が同一であることを検証する



# 6. 使用上の注意事項

## (1) 必須ソフトウェア

P. P. 名	必須	選択	備考
COBOL85	<input type="radio"/>		
ソートマージ	<input type="radio"/>		
ADJUST	<input type="radio"/>		
JEF基本辞書	<input type="radio"/>		
GEM		<input type="radio"/>	コピーライブラリがGEMの場合

## (2) 必要ハードウェア

水平スキップ機能が使える日本語ラインプリンタ。

## (3) 入力コピー句

COBOL85で記述され、コンパイルエラーのないこと。

## (4) 日本語名標辞書

使用可能な日本語名標辞書は、ADJUSTの日本語項目変換でCOBOL85 DFのランダムアクセス形式のもの。

～ お客様のご要望にお答えします ～



## Q/Aサービス

製品の使い方や適用例について詳しく聞きたい

## 無償レベルアップサービス

レベルアップ版は無償で提供して欲しい

## 最新情報のご案内サービス

新製品情報、バージョン/レベルアップ情報を知りたい

## トライアルユースサービス

導入検討中のSIMPLIA製品を試用したい

## 製品媒体再提供サービス

紛失・破損した製品媒体を再提供して欲しい

## 障害情報通知サービス

導入製品の障害情報を提供して欲しい

SIMPLIAに関する最新の情報は、下記URLの富士通サイト内検索から「SIMPLIA」で検索してください。

URL : <https://www.fujitsu.com/jp/>

**Thank you**

